



ごあいさつ

良心之全身ニ充滿シタル

丈夫ノ起り来ラン事ヲ

(良心碑)



同志社 総長・理事長
八田 英二



わが国の私学は、それぞれの建学の精神に則って各種の教育事業に携わっています。もとより知識の創造、伝達、保存だけが教育機関の社会的使命ではありません。知識をいかに世のため、人のため、自己の人生に生かすのか、人間性の涵養も重要な使命です。ここにそれぞれの私学の特色が顕れます。同志社は「良心教育」に代表される建学の精神のもとに、幼稚園から大学・大学院に至るまでの一貫教育体制を組織し、「志」を高く掲げ、その実現に全力を尽くす人物の育成を目指しています。同志社の各校地には良心碑が建てられ、学生達を温かく見守っています。本年、創立150周年を迎える同志社は、良心教育を受けて巣立った人物が同志社人として世界各地で活躍しつづけることができるよう、今後も地域社会、国内外のコミュニティと共に、教育・研究事業に邁進してまいります。

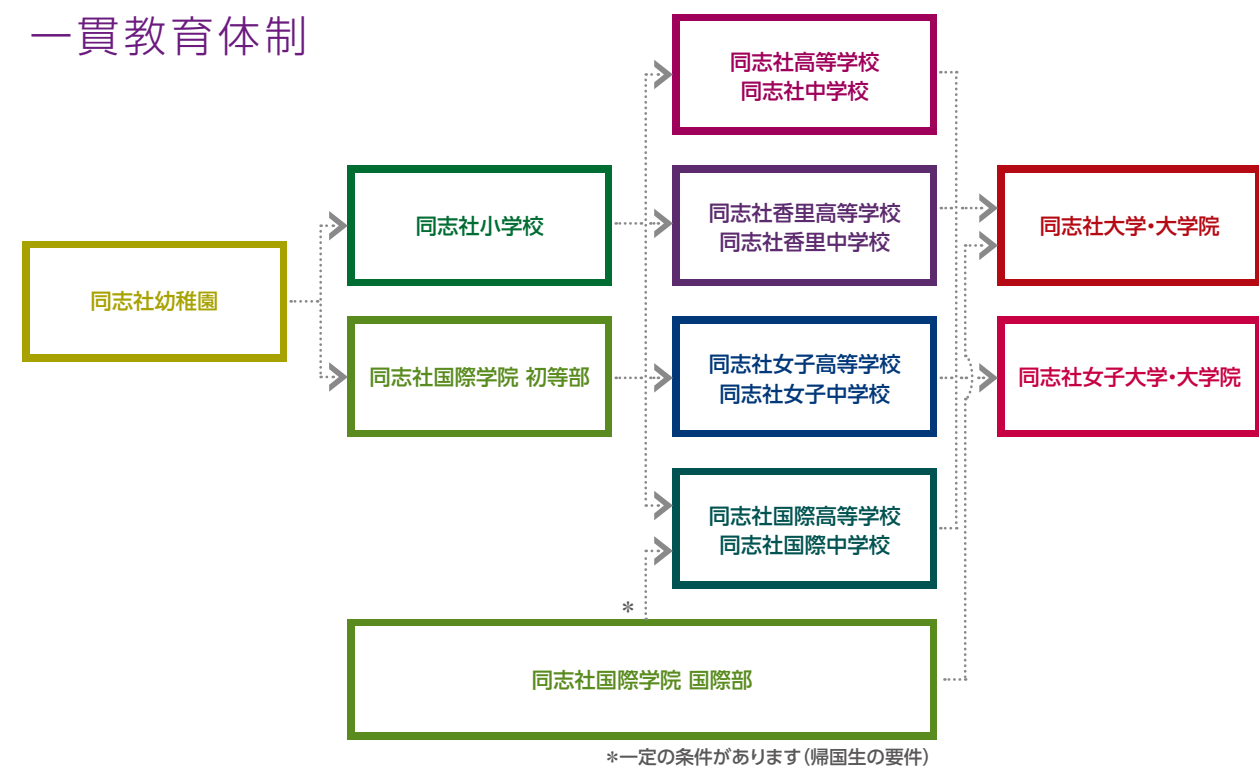


150周年記念事業について



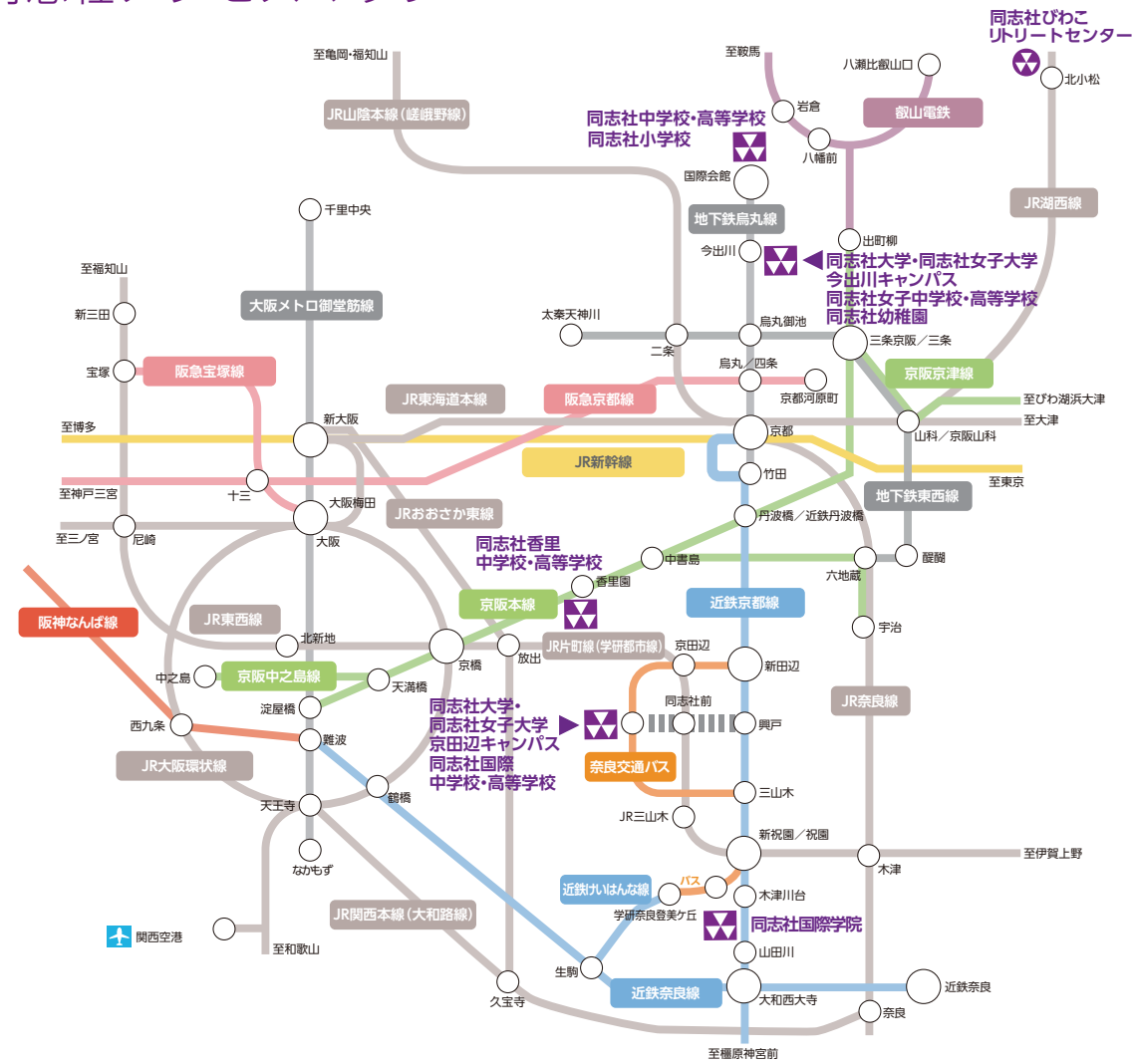
同志社一貫教育について

一貫教育体制



*一定の条件があります(帰国生の要件)

同志社アクセスマップ



学校法人同志社
The Doshisha

2025年4月発行／学校法人同志社

編集／同志社大学広報部広報課 〒602-8580 京都市上京区今出川通扇丸東入 Tel : (075) 251-3120 Fax : (075) 251-3080

学校法人同志社ホームページ : <http://www.doshisha.ed.jp/>

DOSHISHA

同志社は2025年に
創立150周年を迎えます。



同志社

One purpose, Doshisha, thy name
Doth signify; one lofty aim;
To train thy sons in heart and hand
To live for God and Native Land.
Dear Alma Mater, sons of thine
Shall be as branches to the vine;
Tho' through the world we wander far and wide,
Still in our hearts thy precepts shall abide!

2025

建学の精神と新島襄

キリスト教主義に基づく

「良心」と「自由」をアメリカで学び、

同志社精神として確立。



創立者: 新島 襄



同志社の創立者新島襄。幕末の1864(元治元)年、激動する日本の将来を憂い、国禁を犯して脱国し、約10年間にわたってアメリカ、ヨーロッパで学び、キリスト教の洗礼を受けて帰国しました。そして、国内外の多くの人々の協力を得て、1875(明治8)年11月29日、京都の地に同志社大学の前身となる同志社英学校を設立しました。新島は、学問の探求とともにキリスト教を徳育の基本として人格を陶冶する教育機関をめざし、同志社においてキリスト教主義に基づき、自治自立の精神を涵養し、国際感覚豊かな人物を育成することを教育の理念としました。爾来150年、この「志」に共感する「一国の良心」たらんと願う人々が同志社に学び、固有の伝統と自由に満ちた学風を築いてきました。そして、36万人を超える卒業生が、各界において「同志社人」としての自覚と誇りを胸に、自らの人格を一層高めながら「地の塩」、「世の光」として活躍しています。





同志社大学

教育の概要

■教育方針

キリスト教の倫理を基準に物事を判断し、自らを律しながら自由に行動する個を育む

「良心を手腕に運用する人物の養成」という建学の精神に基づいて教育を実践。徳育の価値判断の基準をキリスト教に置き、一人ひとりの学生を大切に、束縛せず、学生が自らを律しながらも自由に行動することを尊重する。キャンパスにはこうした学風が根づいています。

■特徴的な学習

14学部が織りなす色とりどりの学び
16研究科の充実した最先端の研究環境

学部は14学部で構成されており、それぞれの学部の専門科目の学修はもちろん、総合大学のスケールメリットを活かし、他学部の隣接分野を学修できる副専攻制度など、自分の興味関心に合わせて学べる充実した学習環境を整えています。また大学院は16研究科で構成され、最先端の研究環境の下、高度で専門的な教育研究活動を行っています。専攻する学問領域に加え、隣接領域や異分野についても学修できるよう、所属研究科・専攻を超えた履修も促進しています。



School Data

- 設　立: 1875年
- 入学定員: 学部(14学部): 6351人・大学院(16研究科): 1248人
- 面　積: 2,176,996㎡
- 所在地: 今出川キャンパス 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
Tel: (075) 251-3120 Fax: (075) 251-3080
- 所在地: 京田辺キャンパス 〒610-0394 京田辺市多々羅郡谷1-3
Tel: (0774) 65-7815 Fax: (0774) 65-7817

<https://www.doshisha.ac.jp/>

同志社女子大学

教育の概要

■教育方針

品格と良心をもって
ゆたかな世界づくりに寄与する女性を育む

キリスト教主義、国際主義、リベラル・アーツを教育理念とし、その実現に向けた教育研究活動を行っています。少人数教育を実践し、学生一人ひとりの対話を大切にする教育環境を整えており良心をもって知識、能力を運用し、社会の礎となった活躍する自立した女性の育成をめざしています。
1876（明治9）年の創立からまもなく150年。「社会の発展には女子教育を盛んにすることが不可欠である」。そう考えた創立者・新島襄の志を受け継ぎ、真に女性が輝く社会づくりをめざします。

■特徴的な学習

高度な専門分野の学びとリベラル・アーツの
精神をベースに幅広い教養を身につける

所属する学科の専門科目の他に全学科共通の科目や他学科の科目を履修でき、同志社大学との単位互換制度等多彩な学びの選択肢で視野を広げます。学生一人ひとりが個性と意欲を最大限に伸ばすことができる学びを提供します。



School Data

- 設　立: 1876年
- 入学定員: 学部(6学部): 1450人・大学院(5研究科): 67人・専攻科: 20人
- 面　積: 約160,000㎡
- 所在地: 京田辺キャンパス 〒610-0395 京田辺市興戸南幹立97-1
Tel: (0774) 65-8411 Fax: (0774) 65-8461
- 所在地: 今出川キャンパス 〒602-0893 京都市上京区今出川通寺町西入
Tel: (075) 251-4111 Fax: (075) 251-4288

<https://www.dwc.doshisha.ac.jp/>

photo by Satoshi Asakawa

photo by Satoshi Asakawa

同志社中学校・高等学校

教育の概要

■教育方針と特色

自分で答えを考え、導き出す
将来を見据えた自分だけの学びを設計する

生徒が試行錯誤しながら自ら「考える」とことそのプロセスを大切にしています。社会の常識や既存概念にとらわれず、自由な発想の中から誰も答えを知らない世界を切り開いていく力を育てます。礼拝で語られるメッセージ、さまざまな工夫を凝らした幅広い学び、グローバル時代にますます重要視されるリベラルアーツ教育の理念を具現化し、自由・自治・自立の精神を体得した、生き方がハンサムな「同志社人」の育成を目指しています。

■カリキュラムの特徴

知的好奇心、探求心を育むユニークな授業
学力と将来へのモチベーションを向上させる

中学段階では、電子黒板やプロジェクター完備の教科専門教室を生かし、生徒は実験、実習、発表に工夫を凝らしています。一人一台のi-Pad導入も実現し、京大IPS研究所訪問など年間300を超える「同中学びプロジェクト」を展開しています。高校段階では、多種多様な選択科目、「土曜特別補講」などを通じて確かな学力を定着させ、各界で活躍する先輩を招く「パワーアップセミナー」など、将来に向けた自分に相応しいコースを創り出しています。



School Data

- 設　立: 1875年
- 入学定員: 中学校: 288人・高等学校: 360人
- 面　積: 101,223㎡
- 所在地: 〒606-8558 京都市左京区岩倉大蔵町89
Tel: (075) 781-7121 Fax: (075) 781-7124

<https://www.js.doshisha.ac.jp/>

同志社香里中学校・高等学校

教育の概要

■教育方針と特色

「責任ある自由」が香里のアイデンティティー
多様性を認め、生徒の個性がお互いに刺激し合う

同志社香里は、唯一大阪にある同志社として、独自の教育を実現。キリスト教主義に基づいた「自治自由」の気風を育んでいます。制服の自由化や携帯電話所持の問題、ボランティア活動などは、生徒たちが自ら計議し、教師と話し合って決めました。今後も「責任ある自由」を大切に、個性を発揮できる環境を作っていきます。高等学校では生徒の個性や可能性を総合評価する入試の実施により、内部進学生と高等学校からの入学生とが刺激し合う環境を促進しています。

■カリキュラムの特徴

「学力を高め、個性を伸ばす6年間の歩み」
大きな夢をかなえるために確かな学力を身につけ、キャリア意識を育みます。

中学校の3年間は、将来に続く学業の基礎をつくりあげ、人間形成における心身両面の大きな成長を図る時期です。そのために同志社香里では週6日制のカリキュラムでバランスよく学力を伸ばしていく教育を実施しています。高等学校の3年間は、大学進学を見ずえて、学力を大きく伸ばしていく時期です。各人の希望に応じて専門性を高めていけるカリキュラムを用意するほか、キャリアに関する各種のサポート制度を用意し、一人ひとりの将来の夢を応援します。



School Data

- 設　立: 1951年
- 入学定員: 中学校: 240人・高等学校: 315人
- 面　積: 80,231㎡
- 所在地: 〒572-8585 大阪府寝屋川市三井南町15-1
Tel: (072) 831-0285 Fax: (072) 834-3750

<https://www.kori.doshisha.ac.jp/>

photo by Satoshi Asakawa

photo by Satoshi Asakawa

同志社女子中学校・高等学校

教育の概要

■教育方針と特色

「地の塩」「世の光」として「奉仕」する女性を育成

創立以来、キリスト教に基づく良心教育を大切にしています。毎朝の礼拝は中学入学から高校卒業まで延べ1千回に及びます。自分を見つめ、他者を尊重し、苦しみ悲しむ人々に心をよせる、…そのような祈りの時を重ねながら、やがて「地の塩」「世の光」として社会の様々な場所で「奉仕」する女性が育てられています。すべての行事が女子生徒たちの力で運営されます。特にクリスマスページントは毎年全校生徒が心を合わせて守っています。

■カリキュラムの特徴

多様な進路が選択できる2コース制　一人ひとりの目標に対応
幅広い科目を学ぶリベラル・アーツ（LA）コースと英数理科目を重点的に学ぶワールド・ローヴァー（WR）コースの2コースを設置。中学では週5日間をLA・WR混成クラスで基礎学力の定着を図り、土曜日のWR授業で発展的な内容に取り組んでいます。高校1年次からコース別課程となり、LAコースは2年次までで幅広い教養を身につけた上で、3年次には多彩な授業から希望に応じた科目を選択し、探求型学習にも取り組みます。WRコースは理系進学を目標に実力の養成を目指しています。



School Data

- 設　立: 1876年
- 入学定員: 中学校: 240人・高等学校: 270人
- 面　積: 54,150㎡
- 所在地: 〒602-0893 京都市上京区今出川通寺町西入玄武町602-1
Tel: (075) 251-4305 Fax: (075) 251-4308

<https://www.girls.doshisha.ac.jp/>

同志社国際中学校・高等学校

教育の概要

■教育方針と特色

一人ひとりの「個の学力」を伸ばす教育
異なった一人ひとりと「共に学ぶ」教育

全校生徒の約60％を帰国生徒が占める本校では、基礎的な学力をつけることはもちろんですが、一人ひとりに応じて得意な力を伸ばすことを追求しています。また同時に、学びにおいて異なる一人ひとりの交流を重視。図書館やコンピュータ教室などの機能を総合的に備えるコミュニケーションセンターは、デスクを円形のものにするなどし、スムーズなコミュニケーションを促進。共に学ぶことで互いを高め合う教育を実践しています。

■カリキュラムの特徴

生徒の多様性に応じた
習熟度別クラス編成と豊富な選択科目

生育環境や学習環境が一人ひとり大きく異なる生徒が集まる本校では、生徒一人ひとりの多様な状況に応じるため、通常のHR（ホームルーム）クラスとは別に、語学力や学びの習熟度に応じた教科ごとのクラスを編成しています。また、生徒の興味・関心に応じた選択科目を多数設置し、「哲学」、「地球環境学」、「心理学」など、大学でなければ受けられないような授業も開講。生徒の発想を生かす学びを実践しています。



School Data

- 設　立: 1980年
- 入学定員: 中学校: 130人・高等学校: 270人
- 面　積: 63,003㎡
- 所在地: 〒610-0321 京田辺市多々羅郡谷60-1
Tel: (0774) 65-8911 Fax: (0774) 65-8990

<https://www.intnl.doshisha.ac.jp/>



School Data

- 設　立: 2006年
- 入学定員: 90人
- 面　積: 16,208.8㎡
- 所在地: 〒606-0001 京都市左京区岩倉大蔵町89-1
Tel: (075) 706-7786 Fax: (075) 712-2312

<https://www.doshisha-ele.ed.jp/>



School Data

- 設　立: 2011年
- 入学定員: 初等部: 60人・国際部: 25人
- ※国際部は2018年9月入学者から募集を停止していますが、在学生のいる学年への転入生募集は継続しています。
- 面　積: 33,648㎡
- 所在地: 〒619-0225 京都府木津川市木津川台7丁目31-1
Tel: (0774) 71-0810 Fax: (0774) 71-0815

<https://www.dia.doshisha.ac.jp/>



School Data

- 設　立: 1897年
- 入園定員: 30人
- 面　積: 1030.18㎡
- 所在地: 〒602-0844 京都市上京区寺町通石薬師下染殿町665番地1
Tel: (075) 748-0027 Fax: (075) 748-0713

<https://kinder.doshisha.ac.jp/>

同志社小学校

教育の概要

■教育方針と特色

自分らしくたくましく生きる土台を築く
急速な変化を伴うグローバル社会においては、互いの違いを認め合うことのできる柔軟な感性と自分のおいさを伝えることのできる表現力が必要となります。同志社小学校では、新島襄から受け継いだ良心教育と、キリスト教主義・自由主義・国際主義をもとに、のびやかで主体的に考えることの出来る子どもを育てています。また、開校以来続けてきた道草教育は、一人ひとりの自由な発想を尊重し、仲間と協力しながら理解を深め合うことを大切にしています。

■カリキュラムの特徴

道草の先にあるものは本物の自分らしさ

「道草の時間」では、自ら興味や関心をもったテーマについて、個人で調査・追究する「個人研究型」と、学級や学年共通のテーマについて、仲間と学びを深めていく「学年協働型」の両方のスタイルで授業を行っています。教科の授業においては、自ら問題意識を持ち、豊かな表現力で学んだことを発信するための基礎学力をしっかりと身につけられるよう多彩な学習活動を行っています。それらは、与えられる学びではなく、自ら答えを導き出す学びであり、また、答えにいたる過程や思考のプロセスを大切にした深い学びを実現させています。

同志社国際学院

教育の概要

■教育方針と特色

21世紀の国際社会で活躍する資質を伸ばす

同志社国際学院は、同志社教育の基本理念に基づき、よりよき人生を営むために生涯にわたって学び続ける人を、よりよき世界を実現するために世界を結ぶ行動をし続ける人を、そして、神様から与えられた生命を正しく生きるために愛を深め続ける人を、その国際学校としての教育の中で育てます。

■カリキュラムの特徴

国際バカロレア（IB）と英語による学び

初等部では、学習指導要領の内容を日本語と英語(50%以上)で学ぶ教育課程特例を受けた母語基盤型日英バイリンガル教育と、国際バカロレアのフレームワークを取り入れた（認定校:PYP)教科融合型探究学習の二本柱。国際部（DISK）では、語学としての日本語以外は全て英語の授業で、国際バカロレアの認定校(PYP、 DP)、同志社大学の全学部への指定校推薦入学制度が整った、同志社ならではのインターナショナルスクール。

同志社幼稚園

教育の概要

■教育方針と特色

キリスト教の理念により、神を敬愛し人を愛し、自然を友とする事を目的とした保育を目指しています。全人教育の根幹となる同志社幼稚園では人格形成の「根っこ」を育む保育を重視。とくには人の気持ちを考えて行動できる「思いやり」を大切に保育を実践しています。毎日の礼拝で1日が始まり、園児たちの豊かな情操面での成長を心がけ、たくさんの体験を通して情緒・知力・体力を養うことを主眼としています。

■カリキュラムの特徴

異年齢による縦割り保育

本園では年齢別クラスのほか、学年・担任の枠組みを超えた縦割り保育により全教員が一体となって子どもの成長を見守り、子どもも理解を深める体制を取っています。クラブ活動をはじめ、各行事で縦割りチームで発表の場を設け、それに向かって異年齢で取り組みます。各年齢に応じ、子ども同士の話し合いの機会をもち、意見を分かち合いながら、全員で意欲と関心をもって一つのものを作り上げていく過程を大切にしています。個の育ちから集団の育ちへと導き、幼児期に獲得すべき力を育んでいます。